

セルフモニタリング報告書(令和4年度分)

令和 5 年 4 月 30 日

施設名 ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ
 指定管理者名 (公財) 苫小牧市スポーツ協会
 所管課名 スポーツ都市推進課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画に基づき実施	Ⓐ・B・C・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	施設利用者数の増加	Ⓐ・B・C・D・E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。	/	A・B・C・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	計画書に沿って実施	Ⓐ・B・C・D・E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	プランター事業等を実施	Ⓐ・B・C・D・E
2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	高い満足度	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	提案箱を設置 HPでも受付	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	早急に対応	Ⓐ・B・C・D・E
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	必要最低限の支出	A・Ⓑ・C・D・E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	必要最低限の支出	Ⓐ・B・C・D・E
収入増加のための取組はされているか。	空き枠に自主事業追加等	A・Ⓑ・C・D・E
4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	適正	Ⓐ・B・C・D・E
職員の能力向上に向けた取組は行われたか(研修等)。	各種研修・消防訓練等を実施	A・Ⓑ・C・D・E

施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	条例に基づき対応	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の個人情報等について適正に管理が行われているか。	個人情報保護条例に基づき対応	Ⓐ・B・C・D・E
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適正に実施	Ⓐ・B・C・D・E
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	法に基づき実施	Ⓐ・B・C・D・E
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適正に管理	Ⓐ・B・C・D・E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	滑走ボランティアの活用等	Ⓐ・B・C・D・E
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	法に基づき管理	Ⓐ・B・C・D・E
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	地元を最優先	Ⓐ・B・C・D・E

- A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B: 目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C: 概ね目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★

（最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。）

指定管理者の自己評価(全体を通して)

館の利用状況につきましては、コロナの影響が少なくなり昨年から 13,084 人増加した。主な理由としては、専用貸切・その他大会イベント等で増加した。利用料金収入は、TOTAL 3,709,220 円増加した。支出経費は、電気の燃料費調整単価の高騰により大幅な料金増となったが、市からの補てんもあったことから予算内での執行が可能であった。燃料費・電気・水道の使用量については利用が増えた分増加しました。施設の利用促進に向けた取り組みとしては、スケート教室や各種自主事業を行ってきました。Facebook を活用した自主事業の告知や結果報告、写真とともに掲載を行いました。地域との協働については、自主事業でコミュニティーガーデンロード整備事業「プランター設置」を行いました。築20年以上が経過するダイナックス沼ノ端アイスアリーナの安全性・効率性を重視しコスト管理に心がけました。